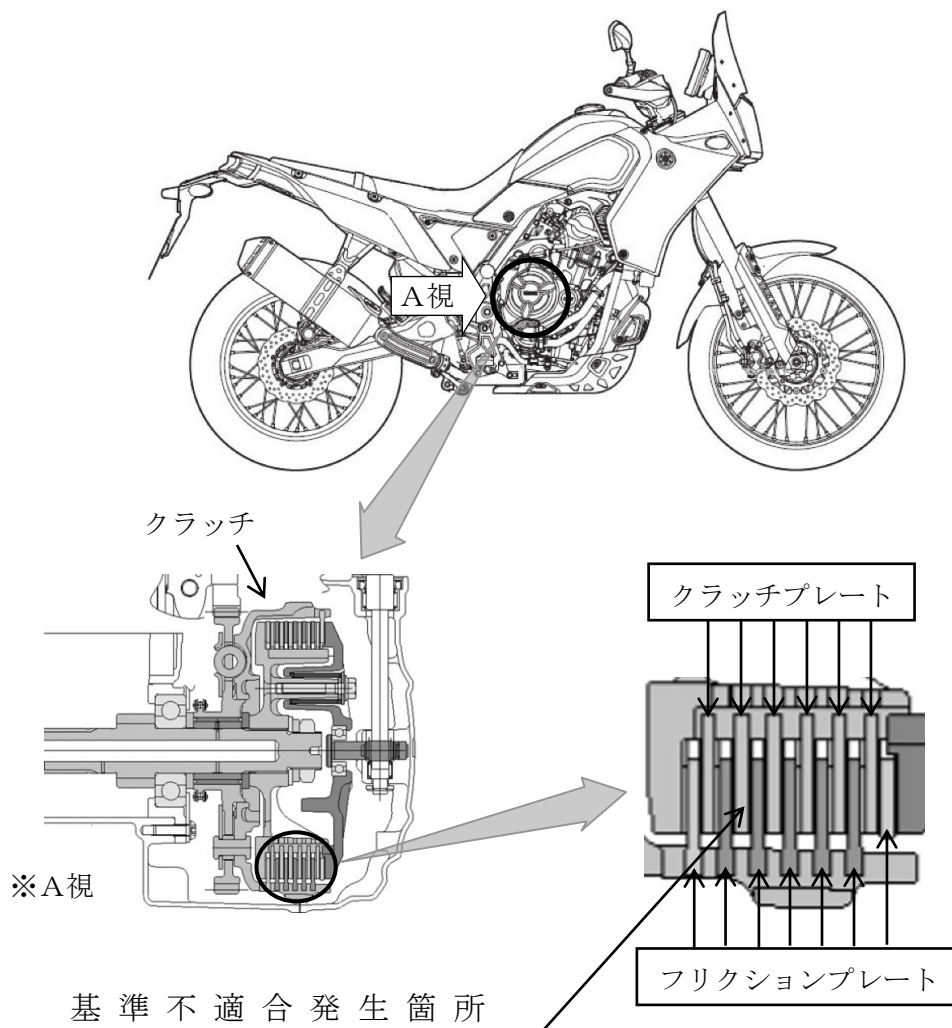


改善箇所説明図



動力伝達装置において、クラッチプレートの管理方法が不適切なため、クラッチプレートに残留した防錆油がフリクションプレートの摩擦材の摩耗粉と混ざり、運転時に熱が加わることで粘着性のある物質が生じ、排出されないことがある。そのため、クラッチレバーを握っても動力伝達が切れず、最悪の場合、停車時に車両が前進するおそれがある。

改善の内容：全車両、クラッチプレートを対策品と交換するとともにフリクションプレートを新品と交換する。

識別：リコール番号入りの識別ステッカーを車台番号打刻位置付近に貼付する。

注： は交換する部品を示す。